

【氏名】 飯塚 恭一郎 (いづか きょういちろう)

【職位】 准教授

【学位】 修士 (学校教育学、兵庫教育大学)

【主な担当科目】 保育・教育課程論、子どもと人間関係、保育内容 (人間関係)、保育・教職実践演習、保育・教育基礎研究 I・II

【主な研究業績】

○著書等

1. 『子どもの心によりそう保育・教育課程論 改訂版』、共著、福村出版、2018年
2. 『「家庭団欒」の教育学』、共著、福村出版、2016年
3. 『学び、考え、実践力をつける家庭支援論』、共著、保育出版社、2014年
4. 『保育と人間関係』、共著、嵯峨野書院、2012年
5. 『子どもの心によりそう保育・教育課程論』、共著、福村出版、2012年
6. 『実践事例に基づく障害児保育ちょっと気になる子へのかかわり』、共著、保育出版社、2007年

○学術論文

1. 古野誠生・飯塚恭一郎、異年齢クラスにおける遊び集団の変化の過程に関する研究ノートー3歳児の人間関係に着目してー、純真紀要第59号、35-48、2019年
2. 菅原亜紀・飯塚恭一郎、短期大学生の体罰と虐待に対する認識の変容ー3つの立場から体罰と虐待を考えるー、純真紀要第58号、81-88、2018年
3. 古野誠生・飯塚恭一郎、「保育実習Ⅲ (施設) 実習指導の効果に関するー考察(2)ーエピソード記述の学習後の観察視点の変化に着目してー、純真紀要第57号、63-76、2017年
4. 飯塚恭一郎・山之内輝美・永久欣也、「保育・教職実践演習 (幼稚園)」におけるグループ討議による授業実践ー実習の振り返りと情報共有をねらってー、保育士養成研究第30号、71-80、2012年
5. 飯塚恭一郎、幼児のひとり遊びに関するー考察ー生成 (Werden) としての遊びの概念を拠り所にしてー、筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要第7号、267-274、2012年

6. 飯塚恭一郎、幼児の体が動くための動機に関する一考察：3歳児の運動遊びの事例分析に基づいて、幼年児童教育研究第22号、67-75、2010年
7. 飯塚恭一郎、信頼と勇気から見た保育者の受容の構造－強情をはる4歳児への対応を通して－、幼年児童教育研究第21号、23-52、2009年
8. 飯塚恭一郎、「挑発を繰り返す3歳児に関する事例研究－他者の受容による自己の発達－、学校教育学研究第21号、57-66、2009年

○口頭発表

1. 「実習からの学びの共有のために－「保育・教職実践演習（幼稚園）」の授業を通して－」、共同、全国保育士養成協議会第51回研究大会、2012年
2. 「保育・教職実践演習（幼稚園）事例報告」、共同、九州地区大学教職課程研究連絡協議会2012年度定期総会・研究協議会、2012年
3. 「幼稚園教員養成スタンダードに基づく実習到達基準の開発－4年間の教育実習科目における実習到達基準の体系化をめざして」、共同、日本教育大学協会主催平成22年度日本教育大学協会研究集会、2012年
4. 「幼稚園の保護者に見る人権意識－子育てのストレスは弱者に向かう－」、単独、日本
人権教育研究会主催第8回研究大会「21世紀の人権教育フォーラム」「子どもと人権」部会、2007年

○その他

1. 「お歳暮は『元気』と『勇気』の詰め合わせ」、単著、純真学園大学図書館、図書館報第33号「随想」、5-9、2023年
2. 福岡市南区園長会人権保育研修会講師、講演テーマ：「4歳の間人間関係は鬼門、奇門、喜門」、福岡市南区園長会、2022年
3. 揖龍幼稚園教育研究会における指導・助言と講演会の講師、兵庫県たつの市立河内幼稚園、2011年